

科目シラバス（2022年度）

--

■科目基本情報

科目名	ゲーム開発Ⅲ	科目コード	A500
授業時数/週	3時間/週	年次・学期	3年・通期
必修/選択区分	必修	授業形態	実習
担当教員	長濱 幸雄, 菫浦 涼一郎, 後藤田 徹, 上善 雄人, 稲泉 綾二		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程	企業等と連携した実習・演習科目	連携企業等	GONENGO LLC
備考			

■科目詳細情報

授業概要	自ら研究テーマを設定して、テーマに沿った技術習得を行う。研究内容の発表や相互に評価し合う実習形式の授業も展開する。											
到達目標	自らの研究テーマに対する知見を手に入れることを目標とする。また、優秀者に関しては、企業と連携した実習演習にて発表を行う。											
授業方法	テーマの提出、研究、発表を管理し、自発的な行動を促す面談を行う。											
実践的教育の内容	研究した内容の中で、優秀な作品を連携企業の方の前で発表を行い、そのアドバイスを学年全員が視聴する。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	100%	平常評価	0%	合計	100%
	年間を通して4回のプログラム課題を提出し、2回のプロジェクトの提出を行い課題評価とする。											
授業外における学修	作品の案を考え、ゲームの実装を行う。また、ゲームに対する評価やアドバイスを受ける。											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。										
	第2週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。										
	第3週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。										
	第4週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。										
	第5週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第6週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第7週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第8週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第9週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第10週	中間発表 テーマに対する研究の途中経過を全員の前で発表										
	第11週	中間発表 テーマに対する研究の途中経過を全員の前で発表										
	第12週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第13週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第14週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第15週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出										
	第16週	本発表 テーマに対する研究内容を全員の前で発表する										
	第17週	職業実践専門課程、連携企業による実習演習 優秀作品を制作した学生の発表と学年全員による視聴を行う。										

第18週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。
第19週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。
第20週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。
第21週	研究テーマ面談 研究テーマを自ら決めて提出。必要であれば面談を行う。
第22週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第23週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第24週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第25週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第26週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第27週	中間発表 テーマに対する研究の途中経過を全員の前で発表
第28週	中間発表 テーマに対する研究の途中経過を全員の前で発表
第29週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第30週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第31週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第32週	研究 それぞれの研究テーマに沿って技術習得、週報の提出
第33週	本発表 テーマに対する研究内容を全員の前で発表する
第34週	職業実践専門課程、連携企業による実習演習 優秀作品を制作した学生の発表と学年全員による視聴を行う。